

平成19年4月12日(木)  
島根県環境生活部環境政策課  
調整監：山崎美紀雄(6518)  
大気環境  
グル-プリ-ダ-：景山明彦 (5277)  
主 任：菅原健二 (5277)

## 平成17年度P R T Rデータの概要(島根県)について - 化学物質の排出量・移動量の集計結果 -

平成19年4月12日  
島根県環境生活部環境政策課

多くの化学物質が有する環境リスクを低減させていくためには、化学物質の排出等の状況を定期的に把握することにより、化学物質を取り扱う事業者の自主的な化学物質の管理の改善を促進し、化学物質による環境の保全上の支障が生ずることを未然に防止する必要があります。

このため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(化学物質排出把握管理促進法)に基づき、化学物質排出移動量届出制度(いわゆる「P R T R制度」)が導入されました。

人の健康や生態系に有害なおそれがある等の性状を有する化学物質(354種類)について、平成14年度(平成13年度分)から、一定の要件(業種や当該化学物質の取扱量等)に該当する事業者は、環境中への排出量や廃棄物としての移動量を届け出ることになりました。また、国では、届出の対象とならない他の排出源からの排出量を、利用可能な知見に基づき推計しています。

国は、平成17年度中の全国の排出量・移動量等の集計結果を2月23日に公表しましたが、このうち島根県内の排出量・移動量等の概要を取りまとめたので公表します。

なお、必ずしも全てが実測値に基づくものではないため、その精度には一定の限界があります。

また、この資料に記載している数値は小数点以下を四捨五入により端数処理しています。

### 1. 平成17年度の状況

島根県内の届出事業所数は300であり、全国の届出事業所数40,823に対して0.73%(全国45位)の割合でした。県内の届出事業者の事業所からの排出量は、全事業所・全物質の合計で2,043トンで、全国の届出全事業所・全物質合計259千トンに対して0.79%(全国38位)を占め、移動量の合計は1,088トンで、全国の移動量合計231千トンに対して0.47%(全国39位)を占めました。

島根県の届出排出量・移動量の合計は3,132トンで、全国の届出排出量・移動量合計490千トンに対して0.64%(全国38位)を占めました。

また、届出対象外の排出量(対象業種からの届出対象外の排出量、非対象業

種からの排出量、家庭からの排出量、自動車などの移動体からの排出量)について、島根県では、2,454トンで、全国合計348千トンに対して0.71%(全国46位)でした。

この結果、県内の届出排出量及び届出外排出量を合計した全排出量は4,498トンで、全国合計607千トンに対して0.74%(全国42位)を占めました。

なお、ダイオキシン類については、重量(kg)ではなく、毒性等量(mg-TEQ)による把握のため、上記の集計値には含まれていませんが、届出排出量と届出外排出量の合計は、3,246mg-TEQで、全国の合計排出量683g-TEQに対して0.48%(全国40位)でした。

## 2. 平成16年度との比較

平成17年度データと平成16年度データとを比較した結果は以下のとおりです。

### 届出のあった化学物質の種類数

平成16年度は75種類、平成17年度は77種類であり、2種類の増加でした。

### 届出のあった事業所数比較

平成16年度は295、平成17年度は300であり、5の増加でした。

### 届出排出量・移動量比較

平成17年度の届出排出量は、前年度比で、全体として13.3%(312トン)減少しました。

内訳としては、大気への排出が13.6%(297トン)減、公共用水域への排出が17.2%(23トン)減、事業所内埋立処分が20.0%(7トン)増となっています。

また、平成17年度の届出移動量は、前年度比で、全体として23.4%(206トン)増加しました。

これは、廃棄物としての事業所外への移動の増加分によるものです。

この結果、届出排出量・移動量の合計では3.3%(106トン)減少しました。

なお、国及び島根県の公表内容につきましては、以下のホームページを御覧ください。

**環境省** 制度の概要、公表内容、開示手続の方法等:

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

**経済産業省** [http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)

**島根県** <http://www.pref.shimane.jp/section/kankyo/kagaku/>

## 1. 排出量・移動量の届出状況

平成18年度には、平成17年度の排出量・移動量について、島根県では、25業種にわたる300の事業所から届出がありました。島根県の業種別届出状況は以下のとおりです。

### 業種別の届出状況（平成16排出年度）

（単位：事業所）

業種	届出数	業種	届出数
金属鉱業		武器製造業	
原油・天然ガス鉱業		その他の製造業	5
製造業	74	電気業	3
食料品製造業		ガス業	3
飲料・たばこ・飼料製造業		熱供給業	
繊維工業	1	下水道業	9
衣服・その他の繊維製品製造		鉄道業	
木材・木製品製造業		倉庫業	
家具・装備品製造業		石油卸売業	2
パルプ・紙・紙加工品製造業	3	鉄スクラップ卸売業	
出版・印刷・同関連産業	1	自動車卸売業	2
化学工業	3	燃料小売業	167
石油製品・石炭製品製造業		洗濯業	1
プラスチック製品製造業	2	写真業	
ゴム製品製造業	1	自動車整備業	10
なめし革・同製品・毛皮製造		機械修理業	
窯業・土石製品製造業	15	商品検査業	
鉄鋼業	9	計量証明業	
非鉄金属製造業	2	一般廃棄物処理業	26
金属製品製造業	3	産業廃棄物処分業	3
一般機械器具製造業	8	高等教育機関	
電気機械器具製造業	7	自然科学研究所	
輸送用機械器具製造業	13		
精密機械器具製造業	1		
		合 計	300

## 2. 集計結果の概要

### (1) 届出排出量・移動量

全事業所及び全物質の届出排出量・移動量

平成17年度に事業者から届出のあった排出量は、2,043トン（65.3%）、移動量は、1,088トン（34.7%）、合計は3,132トンでした。

環境への排出量(2,356トン)の内訳は、

- ・ 大気への排出 1,891トン（60.4%）
- ・ 公共用水域への排出 109トン（3.5%）
- ・ 土壌への排出 0トン（0.0%）
- ・ 事業所における埋立処分 43トン（1.4%）

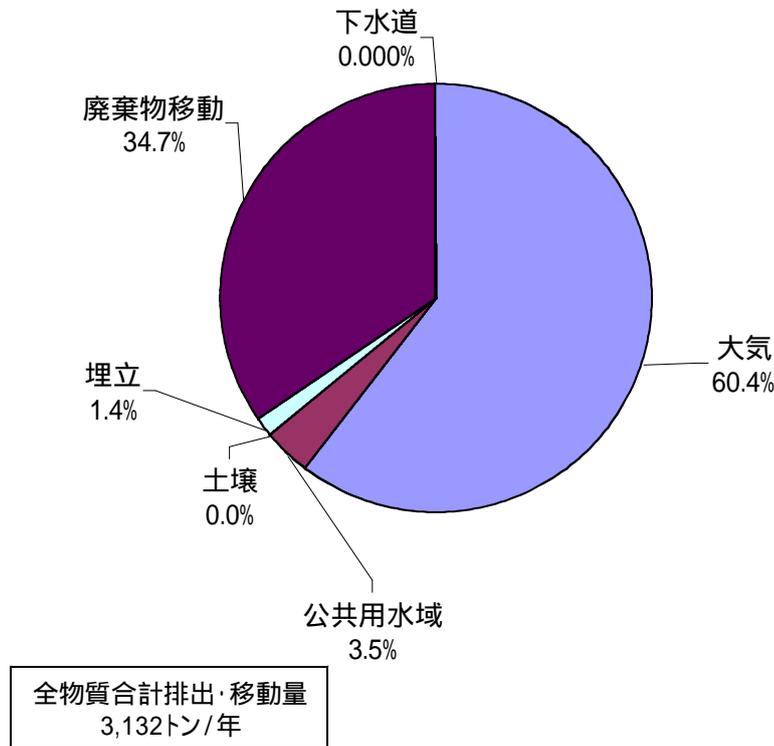
でした。

事業所外への移動量（1,088トン）の内訳は、

- ・ 廃棄物としての移動 1,088トン（34.7%）
- ・ 下水道への移動 0.012トン（0.0%）

でした。

### 届出排出量・移動量



全事業所の届出排出量及び移動量の合計の多い物質

平成17年度の届出排出量及び移動量の上位10物質の合計は2,861トンで、届出排出量及び移動量の合計3,132トンの91.4%に当たります。

上位5物質は、合成原料や溶剤として幅広く用いられる

二硫化炭素

トルエン

溶剤・試薬などに用いられる

N, N - ジメチルホルムアミド

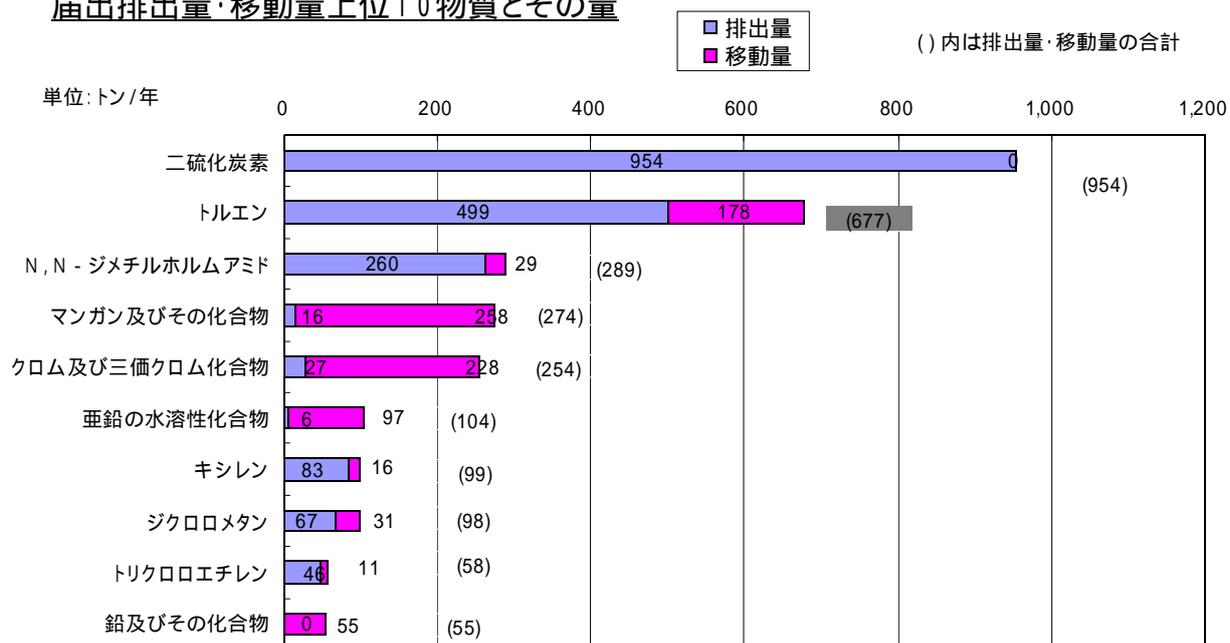
特殊鋼等の原料として用いられる

マンガン及びその化合物

クロム及び三価クロム化合物

の順となっています。

## 届出排出量・移動量上位10物質とその量



### 環境への届出排出量

環境への排出量の上位10物質の合計は2,001トンで、合計 2,043トンの97.9%に当たります。

上位5物質は、合成原料や溶剤などに用いられる

二硫化炭素

トルエン

溶剤・試薬などに用いられる

N, N - ジメチルホルムアミド

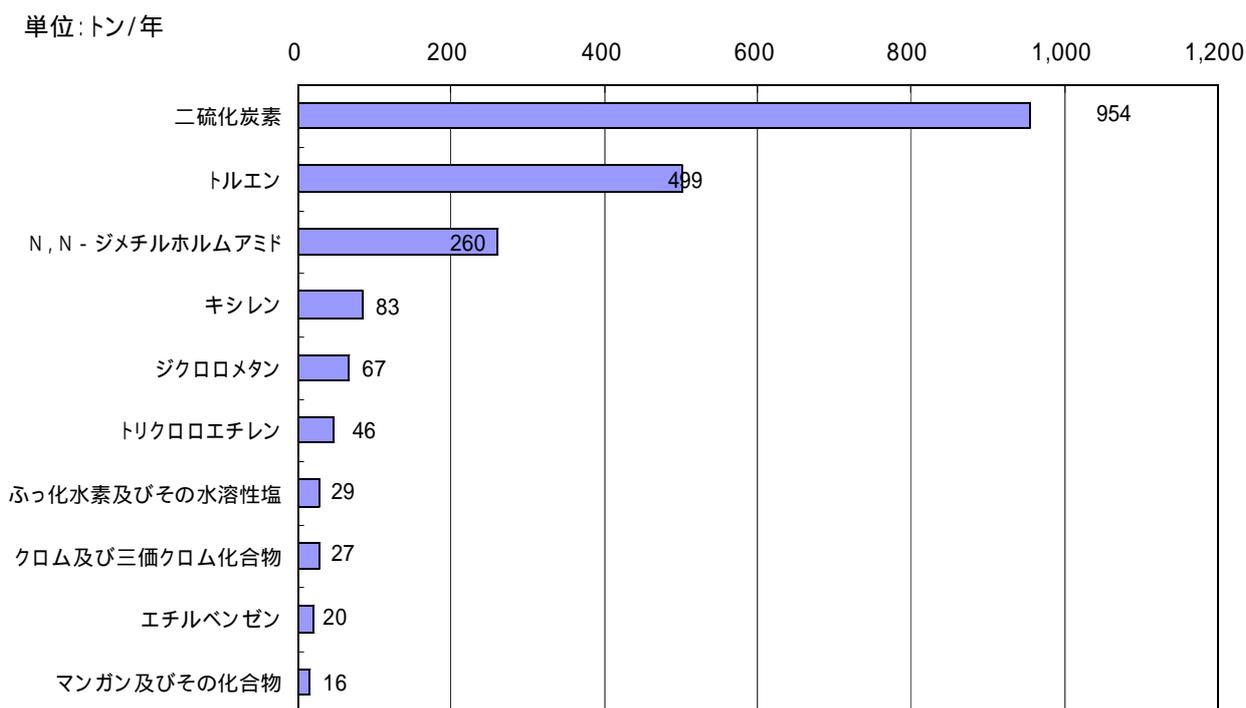
合成原料や溶剤などに用いられる

キシレン

ジクロロメタン (別名塩化メチレン)

の順となっています。

## 環境への排出量上位10物質とその排出量



### 業種別の届出排出量・移動量

届出のあった製造業15業種の排出量・移動量の合計は3,087トンで、届出のあった全25業種（製造業15業種、非製造業10業種）の排出量・移動量全体（3,132トン）の98.6%を占めます。

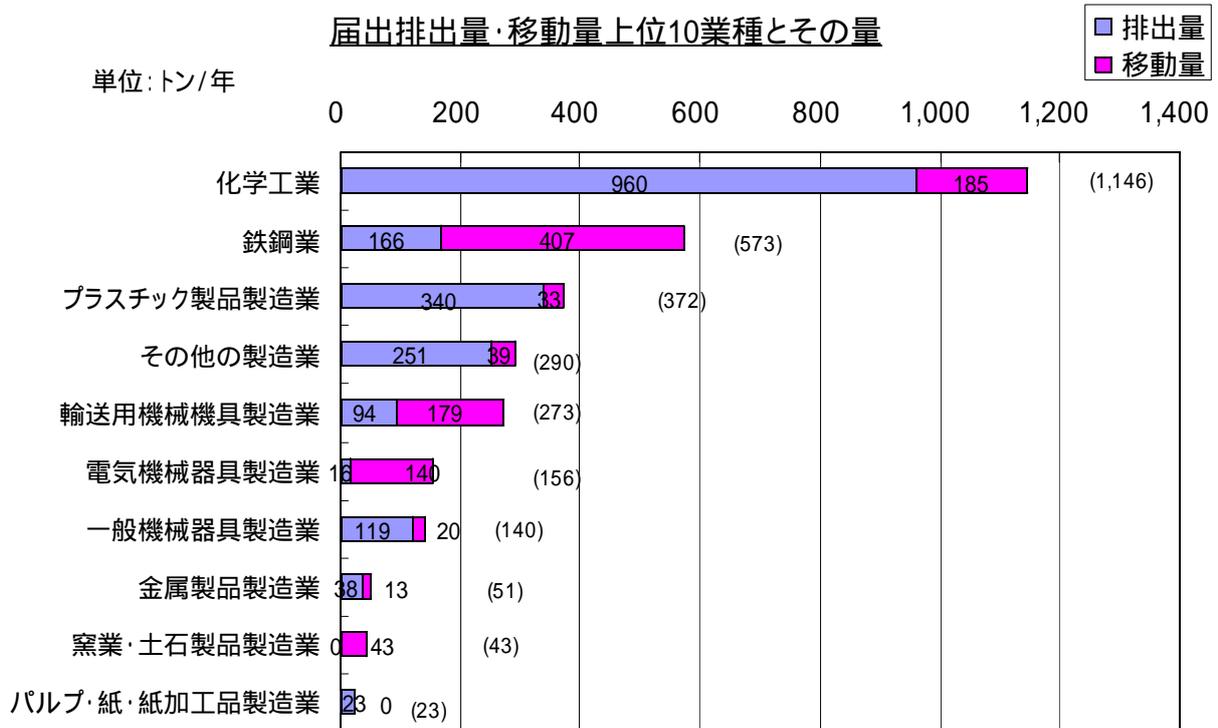
また、排出量・移動量の上位10業種の合計は3,066トンで全体の97.9%を占めます。

上位10業種は、

- 化学工業
- 鉄鋼業
- プラスチック製品製造業
- その他の製造業
- 輸送用機械器具製造業
- 電気機械器具製造業
- 一般機械器具製造業
- 金属製品製造業
- 窯業・土石製品製造業
- パルプ・紙・紙加工品製造業

の順となっています。

### 届出排出量・移動量上位10業種とその量



( )内は排出量・移動量の合計

### 業種別の届出排出量

届出のあった製造業15業種の排出量の合計は2,023トンで、届出のあった全25業種（製造業15業種、非製造業10業種）の排出量全体（2,043トン）の99.0%を占めます。また、排出量の上位10業種の合計は2,016トンで全体の98.6%を占めます。

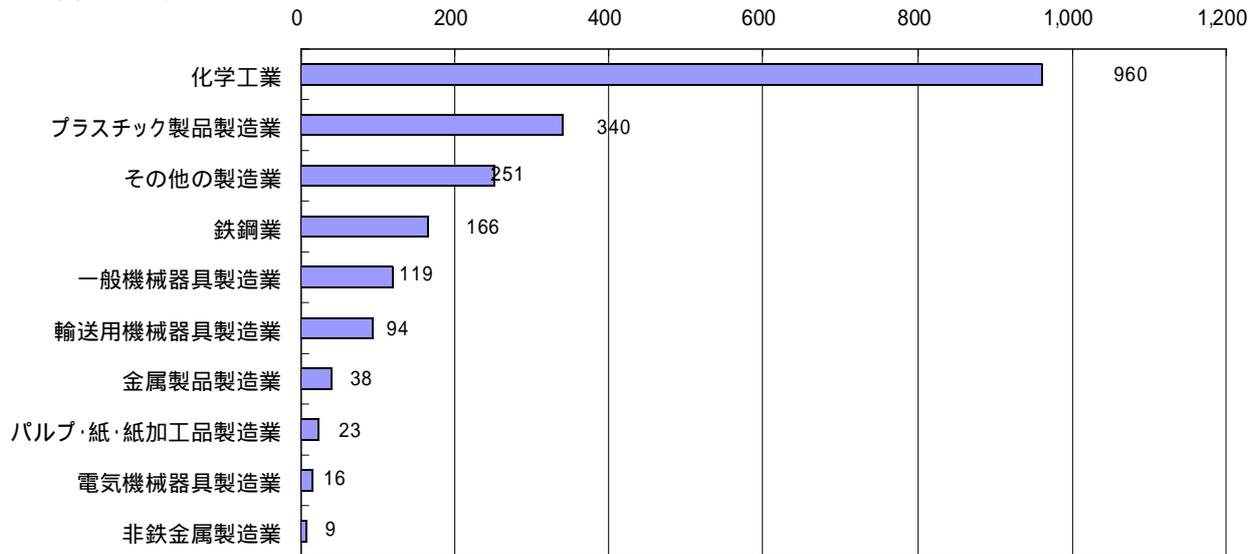
上位10業種は、

- 化学工業
- プラスチック製品製造業
- その他の製造業
- 鉄鋼業
- 一般機械器具製造業
- 輸送用機械器具製造業
- 金属製品製造業
- パルプ・紙・紙加工品製造業
- 電気機械器具製造業
- 非鉄金属製造業

の順になります。

## 届出排出量上位10業種とその排出量

単位:トン/年



## (2) 届出外排出量

### 全物質の届出外排出量

経済産業省及び環境省が推計を行った平成17年度島根県の届出外排出量の合計は、2,454トンでした。

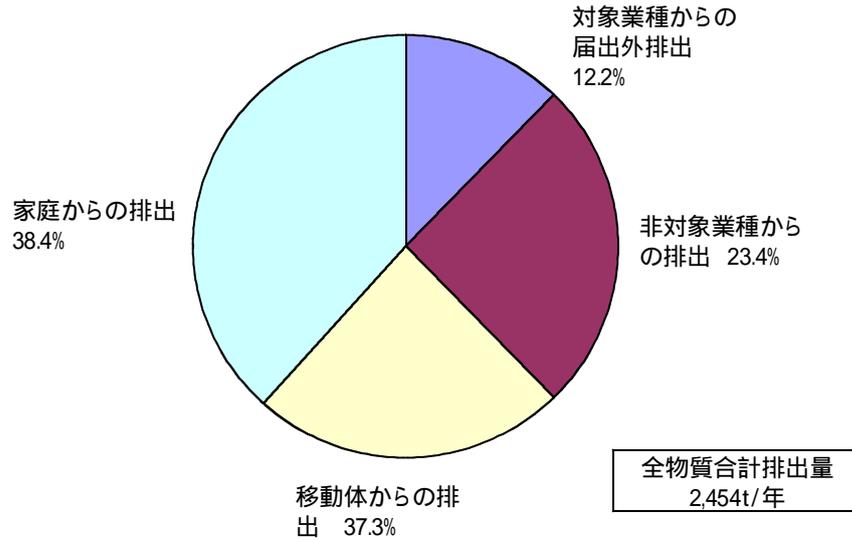
その内訳は、

- ・ 対象業種からの届出外排出量\*の排出量 298トン (12.2%)
- ・ 非対象業種からの排出量 631トン (25.7%)
- ・ 移動体からの排出量 942トン (38.4%)
- ・ 家庭からの排出量 583トン (23.7%)

でした。

\*対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならないもの。

### 届出外排出量



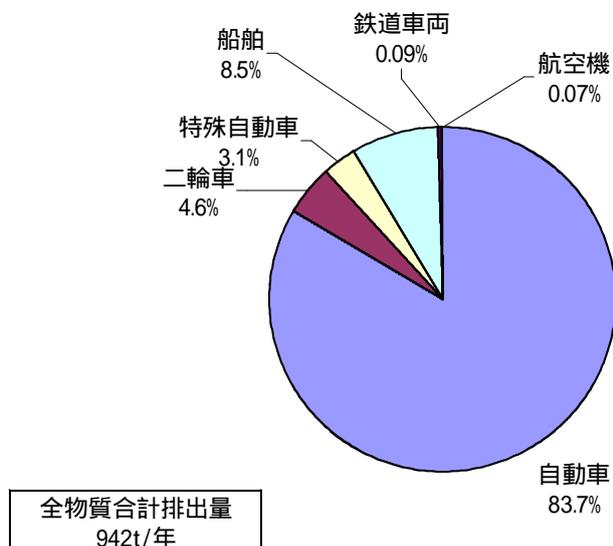
### 移動体からの届出外排出量

移動体からの排出量（979トン）の内訳は、

自動車	[ 788 トン ( 83.7 % ) ]
二輪車	[ 43 トン ( 4.6 % ) ]
特殊自動車（産業機械、建設機械、農業機械）	[ 29 トン ( 3.1 % ) ]
船舶	[ 80 トン ( 8.5 % ) ]
鉄道車両	[ 0.9 トン ( 0.09% ) ]
航空機	[ 0.7 トン ( 0.07 % ) ]

です。

### 移動体からの排出量

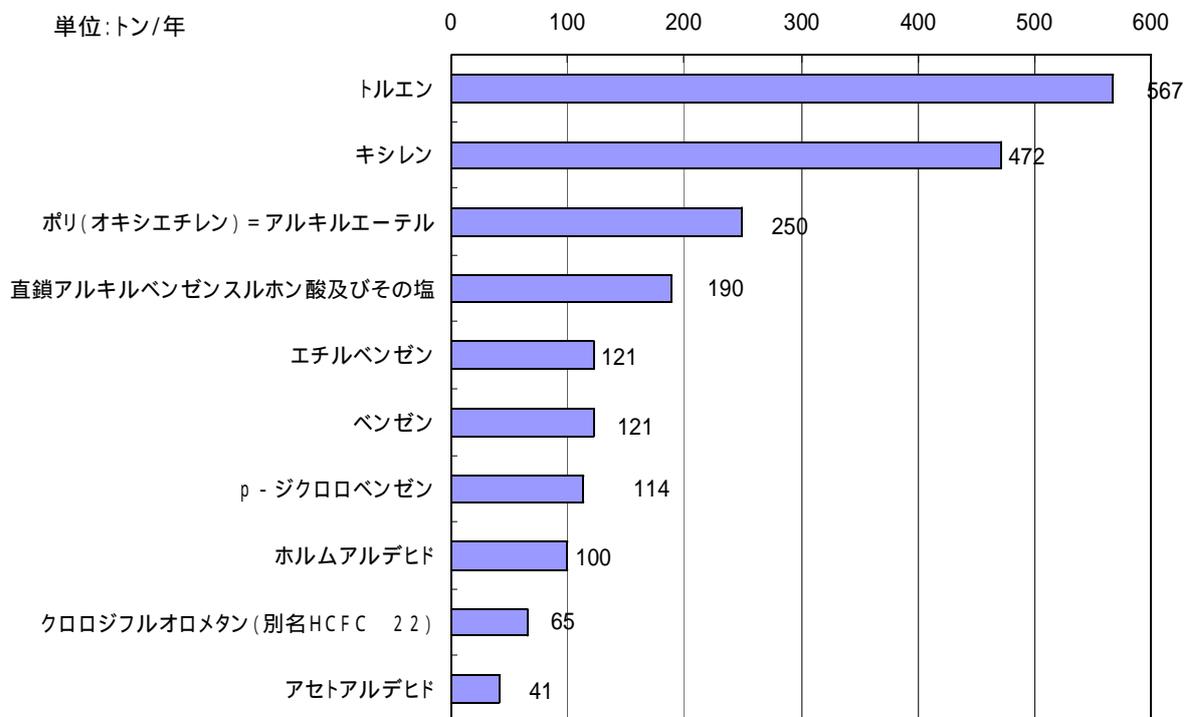


## 届出外排出量の多い物質

届出外排出量の上位10物質の合計は 2,042トンで、全体（2,454トン）の83.2%に当たります。届出外排出量の多い上位5物質は、

- 溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる  
トルエン
  - キシレン
  - 洗浄剤・化粧品などに用いられる  
ポリ（オキシエチレン）= アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る）
  - 洗浄剤などの界面活性剤に用いられる  
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその化合物に限る）
  - 合成原料や溶剤などに用いられる  
エチルベンゼン
- の順となっています。

## 届出外排出量の上位10物質とその排出量



### (3) 届出排出量及び届出外排出量の合計

届出排出量（2,043トン）及び届出外排出量（2,454トン）を合計した全排出量（4,498トン）の物質別の内訳では、上位5物質は、

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる  
トルエン

合成原料や溶剤などに用いられる

二硫化炭素

溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる  
キシレン

溶剤・試薬などに用いられる

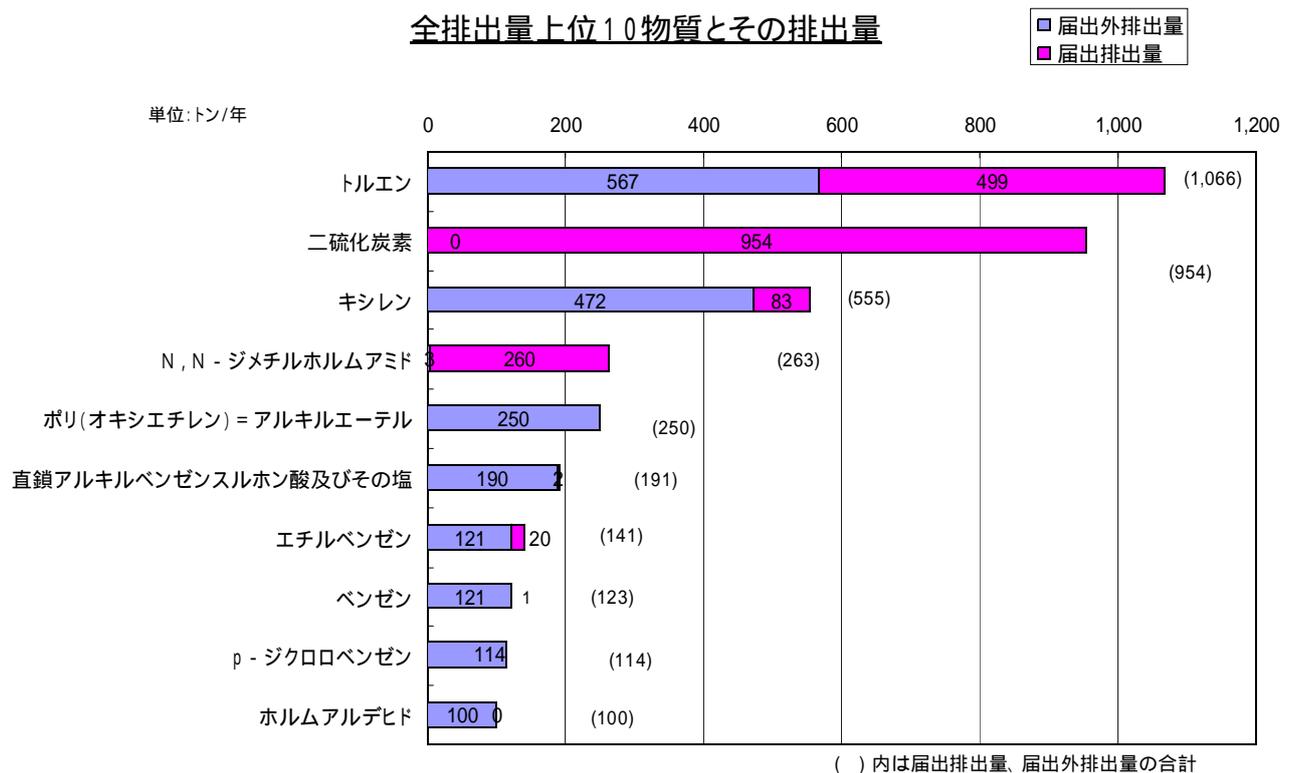
N, N - ジメチルホルムアミド

洗浄剤・化粧品などに用いられる

ポリ（オキシエチレン）= アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る）

の順となっています。

全排出量上位10物質とその排出量



#### ( 4 ) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

人に対して発がん性のある特定第一種指定化学物質は、354種類の第一種指定化学物質のうち、12物質ありますが、島根県内では7物質について届出があり、ダイオキシン類を除く6物質の届出排出量・移動量の合計は22トンでした（全国の合計の14千トンに対し0.16%）。

上位3物質は、

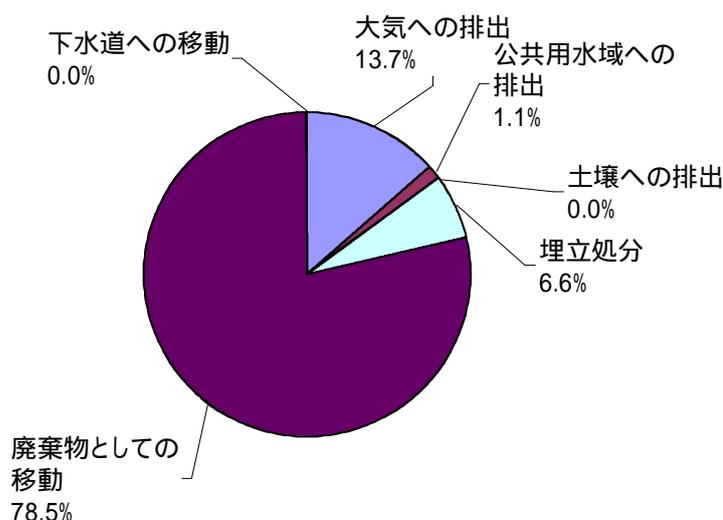
ニッケル化合物	: 19.65トン
エチレンオキシド	: 1.60トン
ベンゼン	: 1.38トン

の順となっています。

また、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の合計は15,320mg-TEQでした（全国の合計の3,551g-TEQに対して0.43%）。

また、特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の合計に対する排出先割合は、次のとおり事業所外への廃棄物としての移動が最も多く（構成比78.5%）となっています。

特定第一種指定化学物質の排出先



( 5 ) 市町村別 届出排出量・移動量

県内各市町村毎の届出排出量・移動量の集計結果は以下のとおりです。

ダイオキシン類以外の集計結果

(単位:kg)

市町村	届出件数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量・移動量 計
松江市	75	58,974	47,990	106,964
浜田市	36	9,456	67,000	76,456
出雲市	46	52,052	165,733	217,785
益田市	22	1,209,315	132,390	1,341,705
大田市	25	355,735	66,938	422,673
安来市	18	155,842	378,260	534,102
江津市	15	18,646	8,323	26,969
雲南市	20	48,539	18,565	67,104
東出雲町	7	95,221	19,259	114,481
奥出雲町	7	22,565	780	23,345
飯南町	1	18	0	18
斐川町	6	12,072	118,710	130,782
川本町	2	28	0	28
美郷町	4	3,639	0	3,639
邑南町	8	1,314	0	1,314
津和野町	2	6	0	6
吉賀町	2	0	64,300	64,300
海士町	1	5	0	5
西ノ島町	1	5	0	5
知夫村	0	0	0	0
隠岐の島町	2	22	0	22
合計	300	2,043,453	1,088,248	3,131,702

ダイオキシン類の集計結果

(単位:mg-TEQ)

市町村	届出件数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量・移動量 計
松江市	6	19	1,130	1,149
浜田市	4	617	7,440	8,057
出雲市	2	0	630	630
益田市	1	170	3,400	3,570
大田市	4	1	25	26
安来市	5	172	1	173
江津市	2	10	0	10
雲南市	4	3	290	293
東出雲町	0	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0
飯南町	0	0	0	0
斐川町	0	0	0	0
川本町	1	796	0	796
美郷町	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0
津和野町	1	41	0	41
吉賀町	0	0	0	0
海士町	1	1	1	1
西ノ島町	1	25	0	25
知夫村	0	0	0	0
隠岐の島町	1	550	0	550
合計	33	2,404	12,916	15,320

届出件数は、「ダイオキシン類以外の届出件数」の内数

## 業種別の届出事業所数・排出量・移動量(平成17年度)

別紙

業種名	届出数	排出量 (kg/年) <sup>1</sup>					移動量 (kg/年) <sup>2</sup>			排出・移動量 合計	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計		
金属鉱業 原油・天然ガス鉱業 製造業	74	1,875,881	104,504	0	43,070	2,023,454	1,063,636	12	1,063,648	3,087,102	98.58%
・食料品製造業	1	1,100	0	0	0	1,100	0	0	0	1,100	0.04%
・飲料・たばこ・飼料製造業											
・繊維工業											
・衣服・その他の繊維製品製造業											
・木材・木製品製造業											
・家具・装備品製造業											
・パルプ・紙・紙加工品製造業	3	9,000	13,500	0	0	22,500	0	0	0	22,500	0.72%
・出版・印刷・関連産業	1	0	0	0	0	0	140	0	140	140	0.00%
・化学工業	3	880,908	79,300	0	0	960,208	185,300	0	185,300	1,145,508	36.58%
・石油製品・石炭製品製造業											
・プラスチック製品製造業	2	339,630	0	0	0	339,630	32,720	0	32,720	372,350	11.89%
・ゴム製品製造業	1	1,300	0	0	0	1,300	290	0	290	1,590	0.05%
・なめし革・同製品・毛皮製造業											
・窯業・土石製品製造業	15	34	51	0	0	85	43,086	0	43,086	43,171	1.38%
・鉄鋼業	9	113,014	10,080	0	43,070	166,164	406,770	0	406,770	572,934	18.29%
・非鉄金属製造業	2	8,544	70	0	0	8,614	445	0	445	9,059	0.29%
・金属製品製造業	3	38,280	0	0	0	38,280	13,030	0	13,030	51,310	1.64%
・一般機械器具製造業	8	119,331	0	0	0	119,331	20,366	12	20,378	139,710	4.46%
・電気機械器具製造業	7	14,397	1,500	0	0	15,897	139,775	0	139,775	155,672	4.97%
・輸送用機械器具製造業	13	93,791	3	0	0	93,793	179,084	0	179,084	272,877	8.71%
・精密機械器具製造業	1	5,150	0	0	0	5,150	3,620	0	3,620	8,770	0.28%
・武器製造業											
・その他の製造業	5	251,402	0	0	0	251,402	39,010	0	39,010	290,412	9.27%
電気業	3	5,383	0	0	0	5,383	1,200	0	1,200	6,583	0.21%
ガス業	3	0	0	0	0	0	4,100	0	4,100	4,100	0.13%
熱供給業											
下水道業	9	0	4,485	0	0	4,485	0	0	0	4,485	0.14%
鉄道業											
倉庫業											
石油卸売業	2	2,324	0	0	0	2,324	0	0	0	2,324	0.07%
鉄スクラップ卸売業											
自動車卸売業	2	0	0	0	0	0	2,900	0	2,900	2,900	0.09%
燃料小売業	167	7,575	0	0	0	7,575	0	0	0	7,575	0.24%
洗濯業	1	0	0	0	0	0	2,500	0	2,500	2,500	0.08%
写真業											
自動車整備業	10	0	0	0	0	0	13,900	0	13,900	13,900	0.44%
機械修理業											
商品検査業											
計量証明業											
一般廃棄物処理業(ごみ処分に 限る)	26	0	233	0	0	233	0	0	0	233	0.01%
産業廃棄物処分量(特別管理産業 廃棄物処分量を含む。)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%
高等教育機関 自然科学研究所											
全業種合計	300	1,891,162	109,222	0	43,070	2,043,453	1,088,236	12	1,088,248	3,131,702	100%
割合 (%)		60.39%	3.49%	0.00%	1.38%	65.25%	34.75%	0.000%	34.75%	100%	

1 大気:大気への排出 水域:公共用水域への排出 土壌:事業所内の土壌への排出 埋立:事業所内の埋立処分

2 廃棄物:事業所外への廃棄物としての移動 下水道:下水道への移動

「製造業」に係る数値は、含まれる各業種の合計

## 全国集計からみた島根県の状況

	全国計	島根県	島根県の占める 割合	都道府県別順位 (多い方からの順 位)
届出件数 (件)	40,823	300	0.73%	45
届出排出量 (kg/年)	258,677,276	2,043,453	0.79%	38
届出移動量 (kg/年)	230,955,521	1,088,248	0.47%	39
届出排出量と移動量の合計 (kg/年)	489,632,797	3,131,702	0.64%	38
届出外排出量 (kg/年)	348,118,678	2,454,192	0.71%	46
届出排出量と届出外排出量の合計 (kg/年)	606,795,954	4,497,645	0.74%	42
ダイオキシン類の届出排出量と届 出外排出量の合計 (mg - TEQ/ 年)	682,742	3,246	0.48%	40